

「自主、自立、自信」子供の「できた!」を見守る伴走者



いずかし

二百五十人の輝く瞳

29名が元気に入学

4月9日(木)に29名の新一年生を迎えて入学式を行いました。式では、PTA会長をはじめ地域の皆様をお招きし、保護者の皆様と教職員の温かい拍手で入場した新入生は、緊張した様子でしたが、新しい制服がともよく似合っていました。また、一年生の子どもたち、しっかりと担任の先生の点呼に答えていました。式辞では新入生に次の3つのお願いをしました。

- ◆(3つのお願い)
- ◆礼儀正しく上手なあいさつができる子になろう
- ◆お友だちを大切にすることを待ちましよう(いじめはぜったいにしない)
- ◆自分でできることは、時間がかかっても自分でできるようにしましよう

これで、いよいよ全校児童二百五十名の学校生活がスタートしました。全ての子供たちの瞳が輝きながら学校生活を送れるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

R8. 4月16日発行
文責：校長



静かに座って話を聴く新一年生

翌日から早速、一年生の子どものための学校生活が始まりました。朝から西門に立っていると、一緒に来ていた上級生のお兄さん、お姉さんから、「立ち止まって、おはようございますと丁寧な挨拶するんだよ。」「校門からはこつちを歩くんだよ。」と教えられ、校舎に向かっていました。早く学校に慣れて、植柳小学校で楽しい学校生活を送り、思い出をたくさんつくってほしいと思います。

学校教育目標

今年度の教育目標は、昨年同様「主体的に学び、行動し、夢を持つ子供の育成」です。

意欲を持って学ぶことで学習の定着が図られ、日々の行動に主体性が出てきます。主体的に行動することができれば、時には失敗することもありますが、成功したときに達成感が生まれま

子供の「できた!」を見守る伴走者として

子供たち一人一人に主体性を持たせるために、私たち教職員は日々の授業の中で「探求心」を持てるような授業を展開しなければなりません。家庭学習の支援など、家庭の協力も必要です。

今後、職員同士が授業力を高めるための「校内研修」では、本校の課題であった国語科の「読む力」を、「読み解く力を高める」という視点をもって研修を重ねていく予定です。このことにつきましては後日お知らせいたします。そこで、今年のスローガンは「もっとやればできる」としました。昨年よりさらに高い自分を目指して、目標をもってがんばれるよう職員一丸となって指導して参ります。ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

遅刻をしないために

昨年一年間、毎日元気に登校する子供が多い一方で、時間間に合わない子供たちが一定数見られました。「学校は社会の小さな縮図」という観点から考えると、時間を守るといことは、将来必ず訪れる社会生活を自分の力で歩んでいく力が身につかないことになってしまい、自分が困ってしまします。それだけでなく、勉強が始まっている途中で登校すると、それまでの内容がわからないばかりか、自分自身で学習の意欲を削いでしまうという悪循環が生じま

- ①「時間を守ると・・・」
信頼関係が増す
「約束の時間を守ると、友達から『この人は頼りになるな』と感ぜられます。」
- ②心のリズムが整う
時間を守ることで自立心が育ち、心に余裕が生まれ、精神的に落ち着きます。
- ③「時間を守れない原因を考える」
「なぜ間に合わないのか」を一緒に考える(原因特定)
□「何が原因で時間がかかっているか」を一緒に探りましょう。子供が「やらない」のではなく、特定のステップで「できない(つまづいている)」可能性ががあります。
②具体的なつまづきポイントを確認する確認する。
「着替えがうまくできない」「朝ごはんはんに時間がかかっている」

「ゲームを夜遅くまでして、睡眠が浅い」など、子供さんと相談して、どこで時間が止まっているかを確認します。
★子供が自分の力で解決できないに決める(仕組みづくり)
「どうすれば間に合うか具体的に決める(仕組みづくり)」
①「逆算」の練習
「7時半に家を出るためには、7時にはご飯を終わらせよう」などと、具体的にゴールから逆算する考え方を教えることも効果的です。
②前日の準備
朝のバタバタを減らすため、低学年の間は寝る前に一緒に準備をしてあげてください。意外と子供も困っているかもしれません。
③ゲームの時間を決める
寝る時刻を決めて、就寝と起床のリズムを整えるのが最も効果的です。

以上まとめました。参考になれば幸いです。遅刻が習慣になつてしま、学校に足が向かなくなつてしまつた場合、保護者から連絡がなると、担任が確認し、遅刻や欠席は、他の子供への指導の時間が削がれることになりま。どうしても子供さんが遅刻または欠席する場合は、必ず保護者の方から連絡をお願いいたします。

今年度は、保護者との連携を密にしながらか子供たちの健康やかな成長を後押ししたいと思います。よろしくお願いいたします。

